令和2年度 保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	3 単位	年次	1年男子		
使用教科書	最新高等「保健体育」(大修館書店出版)								
副教材等	「Active sp	orts 2020)」 (大修館書店と	出版)					

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・各種目の中で、生涯わたって運動に親しむ資質を養い、自己の能力に応じて基礎・基本的な運動技能・体力や筋力を高めよう。
- ・各種目を通して、心地よさや楽しさ、心の解放を感じ、目標を達成させる事により自己実現の 喜びを知ろう。
- ・自他の運動を観察し、分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。
- ・体育の授業を通して、運動をする・見る・支える・調べるといった関わりを学び、自分にあったスポーツライフを考えてみよう。

2 学習の到達目標

- ・心と体を一体として捉え、健康・安全に留意して運動する態度を育て、運動の合理的、計画的な実践を通して運動を習慣化する。
- ・生涯にわたって運動に親しみ継続する資質や能力を運動場面だけでなく日常生活で生かせるよう、ライフステージと健康について知識や理解を深めるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り適切に判断する能力を養う。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
	自ら進んで運動の楽	知識を活用し、技能向	記録や技能向上に	運動の技術の名称や
	しさや喜びを味わお	上につなげる。	挑戦する。	行い方、体力の高め
	うとする。	自己や仲間の課題に	運動の合理的な実	方、課題解決の方法、
	健康や安全を確保し	応じた運動を継続す	践を通して、種目特	練習や発表の仕方、
<i>h</i> e□	て学習に主体的に取	るための取組を工夫	性に応じて勝敗を	スポーツを行う際の
観点	り組もうとする。	できる。	競ったり、攻防を展	健康・安全の確保の
	結果や勝敗を受け入	運動を継続したり、体	開したり、表現する	仕方についての具体
の趣旨	れ、自他の技能を客	力や技能向上をする	ための各領域の運	的な方法を理解して
	観的に判断できる。	ための計画を考える	動特性に応じた段	いる。
	公正・協力・責任・	ことができる。	階的な技能を身に	スポーツの歴史、文
	参画などの態度を身	学習で得た成果を自	付ける。	化的特性、スポーツ
	に付ける。	ら応用・発展させ、実	仲間と連携・協力し	との関わり方につい
		生活に生かせる。	て各種目を楽しむ。	て理解している。
	受講態度の観察	行動観察	技能観察	行動観察
評価	レポート	レポート	客観テスト	レポート
一方				
法				

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4. 学習活動

学	単二	公内联告	主な評価の観点			見点	単元(題は)の証価担準	莎 年 大 注
期	元 名	学習内容	а	b	С	d	単元(題材)の評価規準	評価方法
1学期	体つくり運動 集団行動	オリエンテーション 集団行動 ラジオ体操 体ほぐしの運動 新体力テスト 体力を高める運動	0	0		0	a:体つくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとすること、自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。 b:ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 d:運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。	受講態度の観察 レポート 技能観察 客観テスト
	武道	柔道	0		0	0	a:武道の楽しさや喜びを味わうことができるよう相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとすることや自己責任を果たそうとするなど、健康・安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 c:柔道の特性に応じた、攻防を展開するための得意技を身に付けている。 d:伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 レポート 技能観察
	陸上競技	短距離走	0	0	0	0	a:各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、よい演技を讃えようとすること、マナーやルールを大切にしようとすることや自己となど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた、各種目の特性に応じた、各種目、演技特有の技能を身につける。 d:技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 ノート レポート 技能観察

			ı —	1	ı —			
	水泳	クロール	0	0	0		a:水泳の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止め、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなどや、水泳の事故防止に関する心得など、健康や安全を確保して、自主的に取り組むうとしている。 b:生涯にわたって水泳を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:水泳の特性に応じた、効率的な泳法を身に付けている。	受講態度の観察 レポート 技能観察 タイム計測
	体育理論	運動・スポーツの学び方 ・スポーツの技術と技能 ・技能の上達過程と練習 ・技能と体力 ・体力トレーニング ・運動・スポーツにおける安全 の確保	0			0	a: 技術と技能の違い,技能と体力の関係やそれらの高め方、目的におうじたさまざまなトレーニングの方法、けがに関する危険性とその予防法などについて、意見交換や自身の考えを発表するなどの活動を通して、学習に自主的に取り組むうとしている。 d: 技術と技能の違い,技能と体力の関係やそれらの高め方、目的におうじたさまざまなトレーニングの方法、けがに関する危険性とその予防法などについて、必要な情報を比較したり分析したりしてまとめた考えを説明できる。	受講態度の 観察 ノート レポート
2学期	武道	柔道	0		0	0	a:武道の楽しさや喜びを味わうことができるよう相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとすることや自己責任を果たそうとするなど、健康・安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 c:柔道の特性に応じた、攻防を展開するための得意技を身に付けている。 d:伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 レポート 技能観察

	球	バスケットボール I	0	0	0	0	a:球技の楽しさや喜びを味わうこと	受講態度の観
	技	2)	0	O)	ができるよう、フェアプレイを大	察
	Ú						切にしようとすること、自己責任	レポート
]						を果たそうとすること、作戦など	
	ル 型)						についての話合いに貢献しようと	技能観察
)						することなどや、健康や安全を確	客観テスト
							保して、自主的に取り組もうとし	
							ている。	
							b: 生涯にわたって当該種目を豊かに	
							実践するための自己の課題に応じ	
							た運動の取り組み方を工夫してい	
							る。 c:球技の特性に応じてゲームを展開	
							するための作戦に応じた技能や仲	
							間との連携した動きを身につけて	
							いる。	
							d:技術や技の名称や行い方、体力の	
							高め方、運動観察の方法を理解し	
							ている。	
	器	接転技	\circ	0	\circ	\circ	a:各種目の楽しさや喜びを味わうこ	受講態度の観
	器械体操	ほん転技					とができるようによい演技を讃え	察
	操	発展技					ようとすること、マナーやルール	ノート
		演技構成					を大切にしようとすることや自己	レポート
		D.D. 111/194					責任を果たそうとすることなど、	技能観察
							健康や安全を確保して、自主的に	1又形既宗
							取り組もうとしている。 b: 生涯にわたって各種目を豊かに実	
							践するための自己の課題に応じた	
							運動の取り組み方を工夫してい	
							る。	
							c:各種目の特性に応じた、各種目、	
							演技特有の技能を身につける。	
							d:技術や技の名称や行い方、体力の	
							高め方、運動観察の方法を理解し	
			_				ている。	
3	陸上	陸上競技	\circ	0	0		a:走ることの楽しさや喜びを味わう	受講態度の観
3 学 期	上競	持久走					ことができるように勝敗を冷静に	察
	技						受け止めること、マナーやルール	レポート
							を大切にしようとすることや自己 責任を果たそうとすることなど、	技能観察
							健康や安全を確保して、自主的に	
							取り組もうとしている。	
							b:生涯にわたって、当該種目を豊か	
							に実践するための自己の課題に応	
							じた運動の取り組み方を工夫して	
							いる。	
							c:種目の特性に応じた、技能を身に	
							つける。	

球	バスケットボール Ⅱ	0	0	0	0	a:球技の楽しさや喜びを味わうこと	受講態度の観
技						ができるよう、フェアプレイを大	察
Ĭ.						切にし、作戦などについての話し	レポート
ルル						合いに貢献し、健康や安全を確保 して、自主的に取り組もうとして	技能観察
ル型)						いる。	客観テスト
						b: 生涯にわたって球技を豊かに実践	石成ノノリ
						するための、運動の取り組み方を	
						工夫している。	
						C:球技の特性に応じて、ゲームを展開するための作戦に応じた技能	
						や、仲間との連携した動きを身に	
						つけている。	
						d:技術や戦術の行い方、体力の高め	
						方、運動観察の方法を理解してい	
						る。	

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断

c:運動の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けて